

国分寺市民のいのちと生活を守る！



すぐに取り組みたい3つの課題

① PFAS 水汚染の徹底調査と情報公開を

健康被害を招くPFAS(有機フッ素化合物)水汚染に対して、市民の不安が広がっています。市民団体による検査が公表され、血中濃度がアメリカの指標を超えた人は93%、ドイツの指標を超えた人は29%というショックな結果でした。

また、欧米では、PFASの規制について、日本よりはるかに厳しい基準をもうけようとしています。日本では、飲用水の目標値(規制の必要なし)が1ℓあたりPFOSとPFOAの合計で50ngですが、

アメリカではPFOS・PFOAそれぞれ4ngを規制値とすることが検討されています。「健康不安に適切に対処」し、「住み続けたいと思えるまち国分寺」のために国分寺市に求めます！

- ① 都や国と連携し、井戸水・水道水・地下水に加えて土壌の汚染実態を調べ、汚染源を特定する
- ② 市民の健康への影響をみるための血液検査を進め、その結果・情報を市民に伝える

日米の飲み水の基準

国	数値(ng/l)
アメリカ	PFOS:4 PFOA:4
日本	PFOS、PFOA合算で50

米独の指標値を超えた国分寺市民の割合(n=65人)

アメリカの指標値超	93%(61人)
ドイツの指標値超	29%(19人)

② 中学生全員にできたてのあたたかい給食を

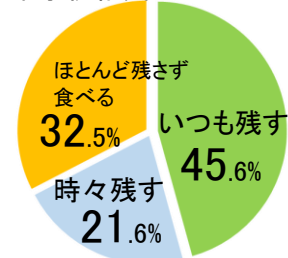


中学校給食が冷たい弁当なのは、都内では国分寺市含めて3市だけ。残す割合が高く、食品ロスにもなっています。

工場で作っている「デリバリー式」では、あたたかい給食は実現できません。

自校式、親子式など、さまざまな可能性を保護者や生徒も参加して検討し、できることから始めませんか。また、学校給食の無償化を進める自治体が増えていきます。国分寺市も続きましょう。

中学校給食のアンケート



22年7月「中学校給食のアンケート」より

③ 電気代高騰！「エネルギー貧困」知っていますか



電気代の値上げで冷暖房の使用を我慢する人が増えています。健康な暮らしに必要なエネルギーを享受できない「エネルギー貧困」世帯は関東では約6.8%とも指摘されています。とりわけ、入浴中のヒートショックによるお年寄りの健康が心配です。

エネルギー貧困世帯を中心に、省エネ機器の購入支援などを、東京都と連携して拡充してはどうでしょうか。気候危機対策にもなります！

入浴中の死亡者数(2010~19年の平均)

~39歳	40~59歳	65歳以上
20人	71人	1,270人

もっと！人に寄りそうグリーンな国分寺へ！

鈴木ちひろ



グリーン、平和、フェアな未来へ種まきを



斎藤幸平氏と若者とのパネルトーク



PFAS 水汚染の緊急講演会



国分寺駅南口で訴える



駆け付けた仲間と街頭宣伝

4月8日(14時~15時)
4月15日(13時~14時)
国分寺駅で街頭宣伝予定!
是非ご参加ください!



鈴木ちひろさんを応援します

応援メッセージはこちら→



上原美咲(国際交流 NGO ピースポート職員)



“平和”とはなにかを問われているこの時代に、一児の母として一人の女性として、同世代の女性の活躍はかけがえのない希望の光です。子育て家庭の安心した暮らしへの扉を切り拓いてくれると確信しています。

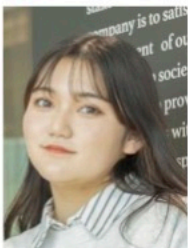
遠藤良子(くにたち夢ファーム Jikka 代表)



女性が元気に生きられる地域を女性自身の手で創りましょう。コロナ禍で女性たちが真っ先に仕事を失い、家庭内ではDVや虐待が起こり、生活困窮に追い詰められています。

ピンチをチャンスに変える女性議員が必要です。ちひろさんガンバレ!

坂井鈴(大学生)



学生であり、女性である私にとって、この国の未来に対して感じる不安は多くあります。ですが、ちひろさんのような女性の新たなチャレンジは私のような若い人たちに勇気を与えてくれます。

漢人あきこ(東京都議会議員)



20代の頃の私は40年後にもジェンダー平等を訴えなきゃならないとは思わなかった。地球がこんなに過酷な状況になるとも…。あなたたちの未来は確実に変えよう! いっしょにがんばろうね。希望はここから、はじまる。

福士正博(東京経済大学元副学長)



国分寺の魅力は、自然や緑がかるうじて残っていることです。都市農業を残して、地元の食材を消費者に直接届ける地産地消をぜひ進めるよう頑張ってください。皆さんで若い力と声を議会に届けましょう。

関野吉晴(探検家・医師・武蔵野美大名誉教授)



格差や差別のない社会。失敗してもやり直せる社会。生きているだけで尊厳の守れる社会。大地、水、大気が汚れていない社会。そういう当たり前の社会を目指している鈴木ちひろさんを応援しています。

宇都宮健児(日本弁護士連合会元会長)

須釜直美(介護事業所スズガモ共同代表)

三井マリ子(女性政策研究家、元都議)

大沢豊(NPO 法人さんきゅうハウス理事長)

鈴木朋恵(でめてる店主)

山本ようすけ(立川市議)

汐見和恵(元大学教授)

住田綾(フェアトレードショップ Earth Juice 店主)

吉岡淳(カフェスロー代表)

汐見稔幸(白梅学園大学名誉学長)

辻信一(明治学院大学教授、環境活動家)

渡辺龍也(東京経済大学教授)

島村菜津(ノンフィクション作家)

樋口健二(報道写真家)

渡辺倫咲葵(ゼロカーボンシティ国分寺の会)

【発行・連絡先】 グリーンな国分寺

✉ chihirosuzuki311@gmail.com

各種 SNS 等で情報発信中!



【ご支援のお願い】

「グリーンな国分寺」の活動はボランティアとカンパで支えられています。ぜひ、ご支援をお願いします。

郵便振替口座: 00110-1-636203

